



# 国民に力を。 議会にもっと 力を。

立憲民主編集部

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-12-4 ふじビル3F

Tel. 03-6811-2301 Fax. 03-6811-2302

goiken@cdp-japan.net http://dcp-japan.jp

RIKKEN MINSHU 埼玉県第1区 号外版

2019.11.15

# 立憲民主

The Constitutional  
Democratic Press

リッケン

連絡先 立憲民主党埼玉県第1区総支部

〒330-0074

さいたま市浦和区北浦和3-6-11 松本ビル2F

Tel. 048-832-3810 Fax. 048-832-3846

voice@takemasa-k.jp http://takemasa-k.jp

## 災害対策 課題・提言・取り組み

立憲民主党埼玉県第1区総支部長  
たけまさ 公一

### 台風19号の被害状況

台風19号は東日本の広範囲で記録的な豪雨により被害をもたらしました。特に、河川については国直轄河川の6水系7河川12か所で、県管理河川20水系67河川128か所で堤防が決壊しました。亡くなられた方、ご遺族へのお悔やみと、被害を受けられた方へのお見舞いと共に、一日も早い復旧復興と災害対策の徹底に取り組みます。

#### 埼玉県内の主な被害状況

死 亡	3人
け が	32人
全 壊	92棟
半 壊	32棟
一部破損	144棟
床上浸水	2133棟
床下浸水	3184棟

埼玉県 (11月1日現在)

#### さいたま市内の主な被害状況

け が	2人
床上浸水	937件
床下浸水	331件
一部損壊	106件
道路冠水	71件
倒 木	15件

さいたま市 (11月5日現在)

まり、場内はレタスなどの片づけに追われていました。



一方、緑区では芝川が満水になったため畑など冠水、見沼区でも住宅地に水が出て、岩槻区では綾瀬川周辺の田んぼが冠水、まだ稲刈りが終わっていない田んぼもありました。東岩槻駅周辺の道路冠水と共に、徳力周辺では冠水、東徳力など今までより住宅地の冠水範囲が広がりました。

また、桜区新開、桜田では床上浸水が多数出了。荒川の水位上昇に伴い荒川支流である鴨川鴻沼川の水門を閉めたため、さらに支流の油面川の排水ができずあふれたためとみられます。

さいたま市内の床上浸水は県全体の4割強になり、特に桜区がその8割近くを占めました。床上浸水（1m未満）が被災者生活再建支援法の対象外とされる見直しを求めてゆきます。尚、災害救助法（応急修理）の対象は10月末から一部拡大しました。

### 災害対策～たけまさの提言と取り組み～

#### ①ハザードマップ（災害予想地図）の周知徹底

洪水、地震（液状化等）等の被害予想を事前に周知・徹底とともに、今回の浸水状況を反映させた上で見やすいハザードマップへの改良工夫が必要です。

#### ②避難所

体育館が水につかることから校舎の上層階を避難所にしたように、体育館以外の校舎の開放も必要です。特に、県立高校の避難所協定覚書では体育館以外が一部対象となっていましたことが指摘されています。また、私立高校、私立大学の避難所への指定拡大、企業施設の開放など管理の課題を乗り越え避難所の拡大が必要です。さ

13日には、浦和中央青果市場冠水につき、全国の産地に知つてもらうため、メディアへの働きかけを行つた一方、市県国に連絡をとりました。午後から、メディアの取材も始

らに、民間の避難所の設営も新たに求められます。そして、その公的助成も。また、避難所の国際基準であるスフィア基準（1人あたり3.5平方メートル以上の居住空間など）の実現も必要です。

### ③治水・利水

鴻沼川は県議時代より公園地下へのタンク設置や川底下的導水管設置などの取り組みを行ってきたものの、さいたま市中央区や桜区での内水氾濫が起き、又、越辺川都幾川など荒川の水位上昇の伴う支流の土手決壊氾濫がおきました。荒川を例にとれば広域での流域防災が求められます。

さらに、荒川利根川など緊急放流に際しての利水者との事前調整は、昨年の西日本豪雨災害時にも指摘された課題でもあります。緊急放流に頼るのではなく事前に利水貯水分を放水できる仕組みを実現しなければなりません。

### ④教育、保険、ボランティア

防災教育、並びにカスリーン台風など水害の史実を伝えることが必要です。今回の台風被害状況の共有が欠かせません。水害保険への加入の有無の確認もしなくてはなりません。保険業界の協力も求められます。また、春休み夏休みではないのでボランティアの呼びかけでは学校や企業が公休扱いにするなどの取り組みも必要です。

### ⑤停電対策

台風15号のような強風がなかったため停電は少なかったかもしれませんのが、強風により電柱電線が倒れたり切れたりすることへの対策を講じる必要があります。

埼玉県内の電柱の老朽化対策を進めるとともに、停電時の携帯電話中継局の電源確保、情報手段であるスマホの充電個所の拡大、また、台風15号における千葉県では災害時の情報共有として新聞の重要性、すべてデジタル化ではなくアナログの面も残しておくこと、また、高層階対策としての建築開発時の要件強化も求められます。

### ⑥気候変動対策

関東直撃の台風コースの増加と亜熱帯低気圧の発生は、日本周辺の海水温上昇に伴い常態化すると思われます。これも地球温暖化による気候変動が原因と気象庁も認めています。パリ協定に伴い、日本政府は2030年に温室効果ガス排出量を26%削減することを、また2020年までに再生可能エネルギーの発電量を8%に引き上げることを約束しています。この目標達成のため、さらに高い目標のためには再生可能エネルギーの発電量をあげる必要があります。そのためにも発送電分離のより効果的な取り組みが欠かせません。いわゆる九電力事業者には、送電網の開放と発電事業者に近いところまでの送電線の延伸が求められます。



**武正公一** 1961年生まれの現在58歳。いわゆる普通のサラリーマン家庭育ち。木崎小・木崎中・浦和高校・慶應義塾大法学部政治学科卒業。松下政経塾出身。1995年埼玉県議初当選。2000年衆議院議員初当選、以後6期務め外務・財務副大臣・衆院憲法審査会会长代理を歴任。2017年に議席を失うが「国民主権」の理想を掲げ捲土重来を期す。災害対応には与党も野党もない。被災地の一日も早い復興を願います。写真は10月初旬東浦和駅頭にて。

## 立憲民主党 民主主義は市民の主体的な参加によって成り立つ



立憲埼玉1区は、皆さんと、共に実現すべき社会に向かって議論し行動するネットワークの構築を目指します。まずは、あなたの地域の活動から参加してみませんか。

ボトムアップの政治はあなたから始まります。

立憲カフェのお申し込み方法など詳細はこちらから→

### たけまさ公一地域懇談会

11月25日（月）18:30より

堀崎町自治会館

11月30日（土）14:00より

美園コミュニティーセンター

### 195回たけまさ公一と語る会

12月28日（土）14:00より

浦和コムセン集会室

すべて参加費無料

#### ■お問い合わせ先

立憲民主党埼玉県第1区総支部（たけまさ公一事務所）

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和3-6-11 松本ビル2F

Tel. 048-832-3810 Fax. 048-832-3846

voice@takemasa-k.jp http://takemasa-k.jp



### たけまさ公一 SNSやってます



takemasa-k.jp



twitter



facebook



LINE@